

第 46 回和歌山臨床細胞学会 総会・学術集会

-プログラム-

令和 4 年 1 月 29 日(土)
(13:00~17:30)

オンライン開催

学術集会長 小島 史好
和歌山県立医科大学 人体病理学教室/病理診断科
准教授



細胞採取から標本作製、
さらに染色からスクリーニング鏡検までをサポート

POINT1

従来法に比べ病変検出感度が上昇

POINT2

標本作製の自動化による作業効率の向上

POINT3

独自の標本作製技術による安定した高品質な細胞診標本の作製

■販売名: ThinPrep2000プロセッサ 届出番号: 13B1X10179001001 ■販売名: ThinPrep5000プロセッサ 届出番号: 13B1X10179001002 ■販売名: ThinPrepイメージングシステムDuo 届出番号: 13B1X10179001008 ■販売名: ThinPrepインテグレートイメジャー 届出番号: 13B1X10179001003 ■販売名: コンパスステイナー 届出番号: 13B1X10179001007

ホロジックジャパン株式会社

〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-25 日教販ビル TEL.03-5804-2340(代) FAX.03-5804-2321

Hologic, ThinPrepはHologic, Inc.およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

© 2021 Hologic Japan, Inc. All rights reserved.

HOLOGIC®
The Science of Sure

第46回学術集会開催にあたって

第46回学術集会長 小島 史好
(和歌山県立医科大学 人体病理学教室/病理診断科 准教授)

この度、第46回和歌山臨床細胞学会学術集会長を務めさせて頂くことになりました。

予期していた通り、新型コロナウイルス感染の急拡大により、実地での開催が困難になり、当初予定していなかったオンライン開催に急遽踏み切ることになりました。オンラインによる当学会の開催は初となりますが、会員の皆様のご尽力のおかげで、初めての試みながらオンラインでの学会開催にこぎ着けることができました。会員の皆様に心より感謝申し上げます。

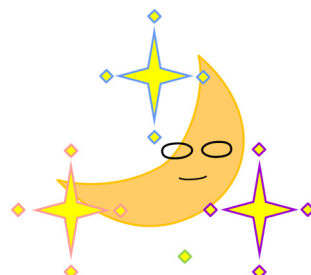
本学会では、特別講演に、岡山大学病院病理診断科柳井広之先生をお招きして、「子宮内膜細胞診の見方と考え方」と題してご講演を賜ります。子宮内膜細胞診には悩まされる会員の方も多いと思われます。柳井先生のご講演にて基本的な見方から診断に役立つチップス、クルーまでご教授頂けると期待しております。教育講演に元大阪赤十字病院病理診断科の稲山久美子先生をお招きして、「明日から役立つ膀胱領域の細胞診」と題しましたご講演を頂きます。膀胱細胞診に直接携わる施設は限られるかもしれませんが、膀胱細胞診はその診断が治療方針に直結する、特に細胞診の重要性が高い領域です。本講演を通して、実際の対応を含めたお話をうかがえるものと楽しみにしております。

本学術集会では、前回に引き続き一般演題を設け、若手の細胞検査士に演題発表の経験を積んで頂き、今後全国大会などより大きな学会にて活躍する足掛かりとなる場を提供しています。また、例年同様スライドカンファレンスを2題予定しています。一般演題、スライドカンファレンスとも活発な意見が交わされ、本学会参加者の細胞診への知見が深まることを期待しています。

例年通り企画されるフォトコンテストでは独創的かつ趣向を凝らした、意欲的な作品が応募されています。皆様のご投票をお待ちしております。

新型コロナウイルス感染蔓延下のため、講師の先生方を交えた会員相互の意見交換、親睦を深める機会を設けることが出来ず、大変心苦しい限りですが、どうかご理解頂きたく存じます。

多くの会員の皆様にご参加いただき、明日からの診断に役立つ学術集会となることを祈念しております。



プログラム

総合司会： 杉山 絵美（和歌山県立医科大学附属病院 中央検査部）

【開会の辞】（13:00～13:05） 学術集会長 小島 史好

（和歌山県立医科大学 人体病理学教室/病理診断科 准教授）

【総 会】（13:05～13:45）

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| (1) 令和2、3年度事業報告・令和4年度事業予定 | 和歌山臨床細胞学会 副会長 稲垣 充也 |
| (2) 令和3年度会計報告・令和4年度予算案 | 和歌山臨床細胞学会 理事 田中 真理 |
| (3) 理事会報告 | 和歌山臨床細胞学会 会長 村田 晋一 |
| (4) 新人紹介 | 和歌山臨床細胞学会 会長 村田 晋一 |

（休憩 5 分）

【学 術 集 会】

① 教育講演（13:50～14:35）

座長：真谷 亜衣子（日本赤十字社和歌山医療センター・病理診断科部）

「明日から役立つ脾臓領域の細胞診」

元大阪赤十字病院病理診断科

稲山 久美子 先生

（休憩 10 分）

② 一般演題（14:45～15:05）

座長：杉野 翔太（紀南病院 中央臨床検査部）

阪田 幸範（日本赤十字社和歌山医療センター 病理診断科部）

(1) 「頸部リンパ節腫大を伴った卵巣腫瘍の一例」

○糸川 夏帆¹⁾、楠木 結香¹⁾、田中 真理¹⁾、谷川 直人¹⁾、坪田 ゆかり²⁾

1) 独立行政法人労働者健康安全機構 和歌山労災病院 中央検査部

2) 独立行政法人労働者健康安全機構 和歌山労災病院 病理診断科

(2) 「髄液細胞診における悪性リンパ腫と反応性リンパ球の鑑別」

○荻野 みなみ¹⁾、松崎 生笛²⁾、木下 勇一¹⁾、吉井 輝子¹⁾、永井 宏和¹⁾、
杉山 絵美¹⁾、山本 綾菜¹⁾、山本 枝里子¹⁾、工藤 祥太¹⁾、矢野 裕子¹⁾、
三笠 友理奈²⁾、岩元 竜太²⁾、高橋 祐一²⁾、小島 史好²⁾、村田 晋一²⁾

1) 和歌山県立医科大学附属病院 中央検査部病理診断部門

2) 和歌山県立医科大学 人体病理学教室/病理診断科

(休憩 5 分)

③ スライドカンファレンス (15:10～16:00)

座長：高橋 祐一（和歌山県立医科大学 人体病理学教室/病理診断科）

楠木 結香（和歌山労災病院 中央検査部）

(1) 婦人科 出題者：栗山 行央（紀南病院 中央臨床検査部）

回答者：紙谷 知子（公立那賀病院 臨床検査科）

(2) 痔 出題者：真谷 亜衣子（日本赤十字社和歌山医療センター 病理診断科部）

回答者：三笠 友理奈（和歌山県立医科大学 人体病理学教室/病理診断科）

(休憩 5 分)

④ 共催企業紹介 (16:05～16:10) ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

⑤ 特別講演 (16:10～17:10) 共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

座長：小島 史好（和歌山県立医科大学 人体病理学教室/病理診断科）

「子宮内膜細胞診の見方と考え方」

岡山大学病院・病理診断科 教授

柳井 広之 先生

⑥ フォトコンテスト表彰 (17:10～17:20)

【次期学術集会会長挨拶】 (17:20～17:25)

木下 勇一（和歌山県立医科大学附属病院 中央検査部病理診断部門）

【閉会の辞】 (17:25～17:30)

村田 晋一（和歌山臨床細胞学会 会長）

■ 時間

- ・ 総会、学術集会 (13:00～17:30)
- ・ 細胞検査士総会 (10:45～11:45)
- ・ 理事会 (11:50～12:35)

■ 参加方法

- ・ Zoomによるオンライン開催を予定しております。
- ・ 専用アプリもしくはブラウザ視聴も可能です。
- ・ 会員の方は、メーリングリストでご案内させていただいたURLなどから接続してください。
- ・ 非会員の方で、参加希望の方は事務局までご連絡ください。

■ 参加費および年会費について

- ・ 視聴が確認された方に、参加費 (2,000円) の請求書 (振込用紙) を後日送付させていただきます。
- ・ 参加費の入金をもって、参加とさせていただき、細胞検査士のクレジットなどを発行させていただきます。
- ・ 会員の方は、後日、年会費 (医師 3,000円、医師以外 2,000円) の請求書 (振込用紙) を送付させていただきます。
- ・ 日本医師会生涯教育講座参加証、日本産婦人科医会研修参加証、日本産婦人科学会専門医制度研修単位は申請中です。
- ・ CTの方は、クレジットはJSC10点、IAC 4点です。

■ 発表者へのご案内

➤ データの準備

- ・ 演題発表と質疑は以下の時間でお願いします。

教育講演: 発表時間40分、質疑5分

特別講演: 発表時間55分、質疑5分

スライドカンファレンス:

症例呈示1分、回答者回答3分、会場回答6分、出題者解説7分、討論8分

一般演題: 発表時間7分、質疑3分

- ・ パソコンプレゼンテーション (プロジェクター1面) での発表に限らせていただきます。
- ・ 会場に発表用のWindows/パソコンを準備します。(Windows10、office 2019を使用予定です。)
- ・ スライドのサイズは「4:3 (標準)」をお願いいたします。
- ・ データはPowerPoint で作成ください。
- ・ 文字化けを防ぐため、念のためフォントは下記のものをご使用ください。

日本語: MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝

英語: Arial, Century, Century Gothic, Times New Roman

- ・ 発表データを送付していただく場合は、ファイル名を「演題番号 氏名」にしてください。

和歌山臨床細胞学会登録用 E メールアドレス送信のお願い。

和歌山臨床細胞学会では、連絡は E メールで送らせていただきます。
wscc@wakayama-med.ac.jp まで登録する E メールアドレス、氏名を送ってくださるようお願いいたします。(右の QR コードからも読み取れます)



抄録集

バーチャルスライドに関して
スライドカンファレンスの症例を閲覧できます。

【閲覧方法】
事務局へお問い合わせください。

【事前投票方法】
以下のサイトにアクセスしていただき、投票をお願いします。
<https://forms.gle/37GbCvDZ5tPTF9FL6>
(右の QR コードからも読み取れます)

投票



教育講演

座長：真谷 亜衣子（日本赤十字社和歌山医療センター 病理診断科部）

「明日から役立つ膵臓領域の細胞診」

元大阪赤十字病院病理診断科

稲山 久美子 先生

近年画像診断の進歩により腫瘍径 1 cm以下の早期の膵癌が CT, MRI, EUS で発見されるようになった。しかし膵管は体の奥深くにあり非常に細い管であることから熟練した医師が検体採取を行ってもその細胞量には限界がある。小さな病変から採取された微小な検体が提出される事も多いうえに消化酵素による影響を受けやすいが細胞診は治療方針の決定のために大きな役割をもつ。

膵管狭窄や膵管内腫瘍に対して内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)を施行後、内視鏡的経鼻膵管ドレナージ(ENPD)を膵管に留置し複数回膵液を採取するのが一般的な膵液の採取方法である。また充実性腫瘍では超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診(EUS-FNA)を施行するが、穿刺困難な場合にはENPD 留置下膵液細胞診を施行する。これら細胞診だけで診断しなくてはならない症例は未だ少なくはない。穿刺材料や擦過細胞診材料では新鮮な変性の少ない材料が採取される。相対的に細胞の構造が保たれるが細胞質は変性、崩壊しやすい。一方、膵液などの液状検体は剥離細胞診であり腫瘍の表層から剥離し変性を経た細胞が採取される事から、EUS-FNA や擦過細胞診とは異なる細胞像となる。膵液が採取されても「細胞が小さくてスクリーニングに時間を要する」「変性が多くて判定困難としか言えない」という理由で膵液細胞診が苦手な細胞検査士は少なくない。しかし細胞変性はある程度避けられない。

細胞検査士は悪性細胞を見落とさず見つけ出すことが前提であるが膵液細胞診では高分化の腺癌など細胞異型の非常に弱い悪性腫瘍が多くある。また逆に自己免疫性膵炎や腫瘍形成性膵炎などにおいては良性病変であるにも関わらず、一見細胞異型が強く見える病態も存在する。信頼性の高い検査を目指し明日から役立つ標本作製方法と細胞判定のコツを紹介する。

特別講演

座長：小島 史好（和歌山県立医科大学 人体病理学教室/病理診断科）

「子宮内膜細胞診の見方と考え方」

岡山大学病院・病理診断科 教授
柳井 広之 先生

子宮内膜は正常構造がホルモン環境に大きく影響を受けること、子宮体癌は組織型ごとに形態学的な特徴や診断基準が異なっていることから、他の領域の細胞診にはない独特な考え方が求められる。まず正常構造として、子宮内膜の腺管、上皮細胞集塊の構造は意外に単純であること、年齢により出現することが期待される上皮の量が異なることを意識する必要がある。子宮体癌のなかで最も多いのは類内膜癌である。その前駆病変は子宮内膜異型増殖症/類内膜上皮内腫瘍(AEH/EIN)である。類内膜癌と AEH/EIN は細胞診では細胞異型とともに腺管構造、上皮細胞集塊の構造で判断するが、細胞診で両者を鑑別することは難しいこともある。しかし、AEH/EIN は高頻度に類内膜癌が併存していることが知られており、実際には類内膜癌と AEH/EIN を細胞診で厳密に区別する必要性は低いと考える。類内膜癌以外では漿液性癌、明細胞癌、癌肉腫などがときに経験される。これらの癌ではそれぞれ特徴的な細胞所見がみられることが多いこと、臨床的態度も低異型度の類内膜癌よりも不良であることから細胞診でも積極的に推定していきたい。

このたびの講演では子宮内膜の正常構造、主に腫瘍性病変の中で細胞診標本を見る上で知っておきたいポイントを細胞像とともに供覧し、最後に 2020 年に刊行された WHO 分類第5版の内容、特に遺伝子異常、TCGA 分類に関連する点をお話する。

ご略歴	1991 年 岡山大学医学部医学科卒業 1996 年 岡山大学大学院医学研究科修了、医学博士 1996 年 岡山大学医学部附属病院 医員 1997 年 国立福山病院研究検査科 第一研究検査科長 2000 年 社会保険広島市民病院病理部 副部長 2004 年 岡山大学医学部・歯学部附属病院病理部 助教授 2011 年 岡山大学病院 病理診断科 教授
所属学会	日本病理学会，日本臨床細胞学会，日本婦人科病理学会，日本婦人科腫瘍学会， 日本泌尿器病理研究会，日本小児病理研究会，日本脳腫瘍病理学会， United States and Canadian Academy of Pathology, International Society of Gynecological Pathologists など

一般演題

座長：杉野 翔太（紀南病院 中央臨床検査部）

阪田 幸範（日本赤十字社和歌山医療センター 病理診断科部）

(1)「頸部リンパ節腫大を伴った卵巣腫瘍の一例」

○糸川 夏帆¹⁾、楠木 結香¹⁾、田中 真理¹⁾、谷川 直人¹⁾、坪田 ゆかり²⁾

1) 独立行政法人労働者健康安全機構 和歌山労災病院 中央検査部

2) 独立行政法人労働者健康安全機構 和歌山労災病院 病理診断科

【症例】

現病歴：50歳代、女性。1か月前から倦怠感、体重減少があり、動悸息切れが現れたため、開業医を受診。心電図で不整脈、心エコーにて胸水が認められ、当院の救急外来受診。左頸部～大動脈周囲に多発するリンパ節腫脹、左に著明な胸水、左下腹部に直径20 cmの充実部分を伴う多房性腫瘍病変を認めた。

既往歴：特記事項なし。

血液検査：CRP:12.76、NT-proBNP:1213、CA-125:2472、ProGRP:54.0、CYFRA:56.7、S-IL2R:1650

【細胞所見】

S-IL2Rが高値で頸部リンパ節の著明な腫大が見られたことより悪性リンパ腫が疑われ、頸部リンパ節穿刺吸引細胞診が行われたが、リンパ節を思わせる細胞はほとんど見られず、壊死性背景に、偏在核を有し核増大、クロマチン濃染を伴う細胞を単離性～数個集団で認めた。変性が強く由来断定は困難だが、悪性リンパ腫の可能性は否定的であった。

左卵巣腫脹により婦人科に紹介され、子宮体部と頸部の擦過細胞診が実施された。子宮体部では、萎縮内膜腺細胞を背景に、淡い胞体で偏在核を有し、核増大、クロマチン濃染を示し、核小体明瞭な細胞を散在性～集団で認め、腺系病変を疑う所見であった。また、子宮頸部においても、内膜と同様の異型細胞が少数認められた。

【組織所見】

手術により頸部リンパ節（1.5×1.5 cm）が採取された。リンパ節組織は、豊富な胞体と類円形で大小不同の目立つ核を有し、胞巣状構造で増殖する carcinoma cells に大部分が置き換えられており、部分的に壊死を伴っていた。免疫染色は、CK7、ER、Vimentin、WT1、p53、p16が陽性、CK20、CA19-9、CEAが陰性を示した。臨床情報と合わせ、卵巣由来の高異型度漿液性癌が疑われた。

【まとめ】

細胞診所見では、頸部リンパ節の異型細胞は腺系悪性細胞と考えられたが、変性が非常に強く由来の断定は困難であった。針洗浄液標本上にも壊死物質と変性細胞が少数見られたため、判断に難渋する場面ではLBCを施行して未染標本を作製しておけば後の免疫染色等に有用かもしれない。子宮体部・頸部の標本は、高度な核異型を示す腫瘍細胞が乳頭状集団で見られ、漿液性癌を示唆する所見であった。通常、頸部リンパ節で上皮性の異型細胞が見られると、頭頸部や消化器由来をまず考えるが、今回の症例を踏まえ幅広く考え鏡検をしていきたい。

(2)「髄液細胞診における悪性リンパ腫と反応性リンパ球の鑑別」

- 荻野 みなみ¹⁾、松崎 生笛²⁾、木下 勇一¹⁾、吉井 輝子¹⁾、永井 宏和¹⁾、
杉山 絵美¹⁾、山本 綾菜¹⁾、山本 枝里子¹⁾、工藤 祥太¹⁾、矢野 裕子¹⁾、
三笠 友理奈²⁾、岩元 竜太²⁾、高橋 祐一²⁾、小島 史好²⁾、村田 晋一²⁾
1)和歌山県立医科大学附属病院・中央検査部病理診断部門
2)和歌山県立医科大学・人体病理学教室/病理診断科

【はじめに】

脳脊髄液細胞診は、髄液中の悪性リンパ腫の診断に有用な検査である。しかし、脳脊髄液中のリンパ球について、悪性リンパ腫細胞か反応性リンパ球かの判断に苦慮することが少なくない。今回、我々は、悪性リンパ腫細胞と反応性リンパ球を鑑別する重要な細胞所見について、統計学的手法である決定木分析を用いて検討した。

【対象と方法】

対象は、和歌山県立医科大学附属病院で2017年～2020年の間に採取された脳脊髄液細胞診検体のうち、臨床所見を含めて確定診断された悪性リンパ腫7例（びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫6症例とALK陰性未分化大細胞リンパ腫1例）と髄膜炎などの良性症例41例である。

方法は、サイトスピンを用いて標本作製し、Papanicolaou染色およびGiemsa染色を行い、細胞所見を観察した。さらに、下記の細胞所見をスコア化し、決定木分析を用いて、悪性リンパ腫症例と良性症例の違いを解析した。

- ・背景所見：好酸球、核分裂像
- ・細胞所見：数、大きさ、大小不同、出現細胞の種類
- ・細胞質所見（Giemsa染色）：細胞質顆粒、細胞質の色調、細胞質突起、核周囲のリング状明庭
- ・核所見（Giemsa染色）：核形不整、クロマチン顆粒、核小体数、核小体の大きさ

【結果】

決定木分析の結果、悪性リンパ腫と良性症例を分ける所見として、切れ込みやくびれなど顕著な核形不整がルートノードを分ける細胞所見にリストされた。核形不整を除いた解析では、細胞の大きさ／核分裂像がルートノード分ける細胞所見にリストされた。

【考察】

過去の文献では、悪性リンパ腫は類円形～不整形の核を有すると報告されているが、今回の検討では、良性症例でも軽度の核形不整が見られたことから、くびれを持つような著明な核形不整に加えて、細胞の大きさや核分裂像に注目することが、悪性リンパ腫と良性症例を鑑別する上で重要であることが示された。

スライドカンファレンス

座長：高橋 祐一（和歌山県立医科大学 人体病理学教室/病理診断科）

楠木 結香（和歌山労災病院 中央検査部）

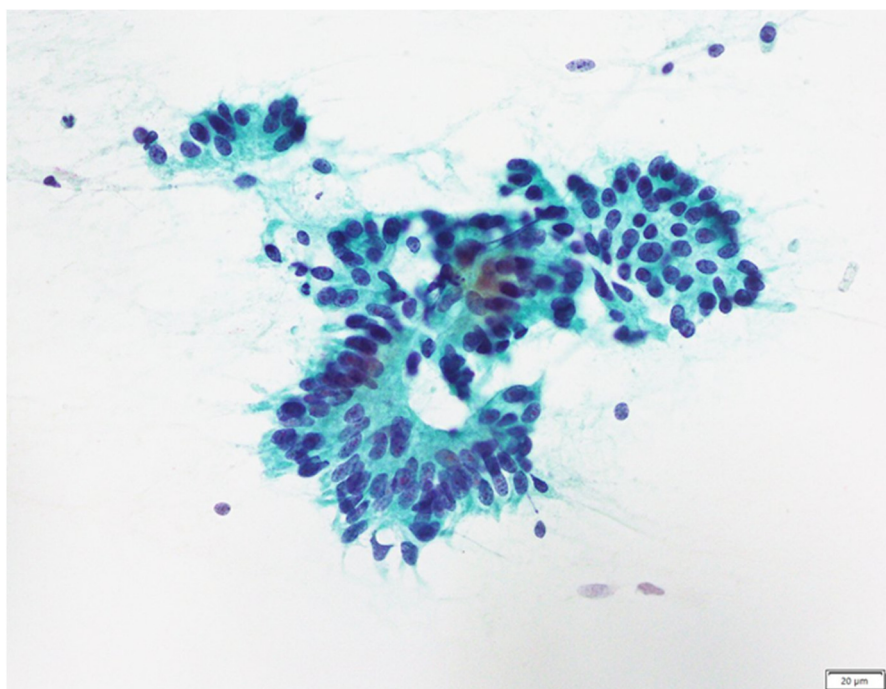
（１）婦人科 出題者：栗山 行央（紀南病院 中央臨床検査部）

年齢：40 歳代 性別：女性 臓器：子宮頸部

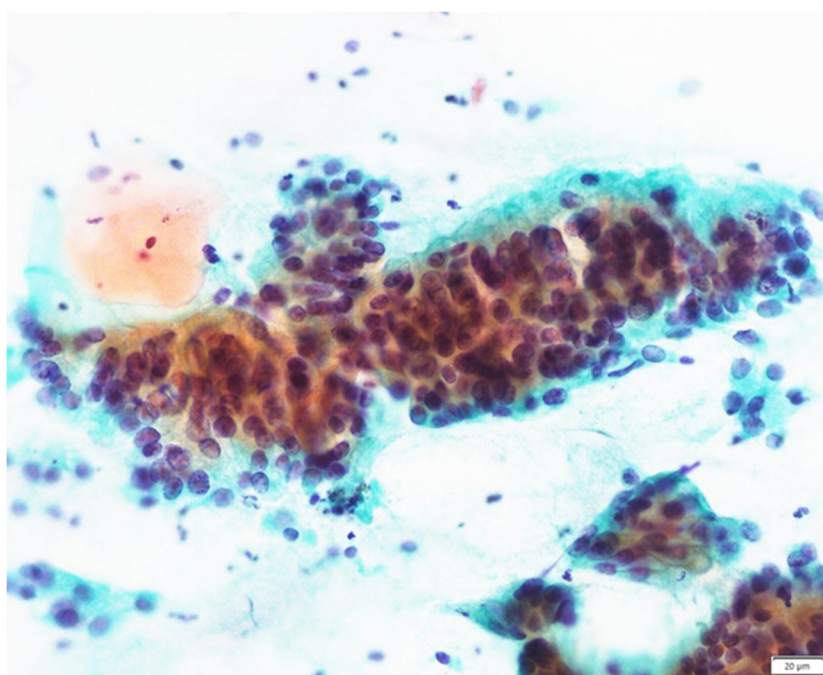
採取方法：ブラシ 標本作製法：直接塗抹法

臨床経過：

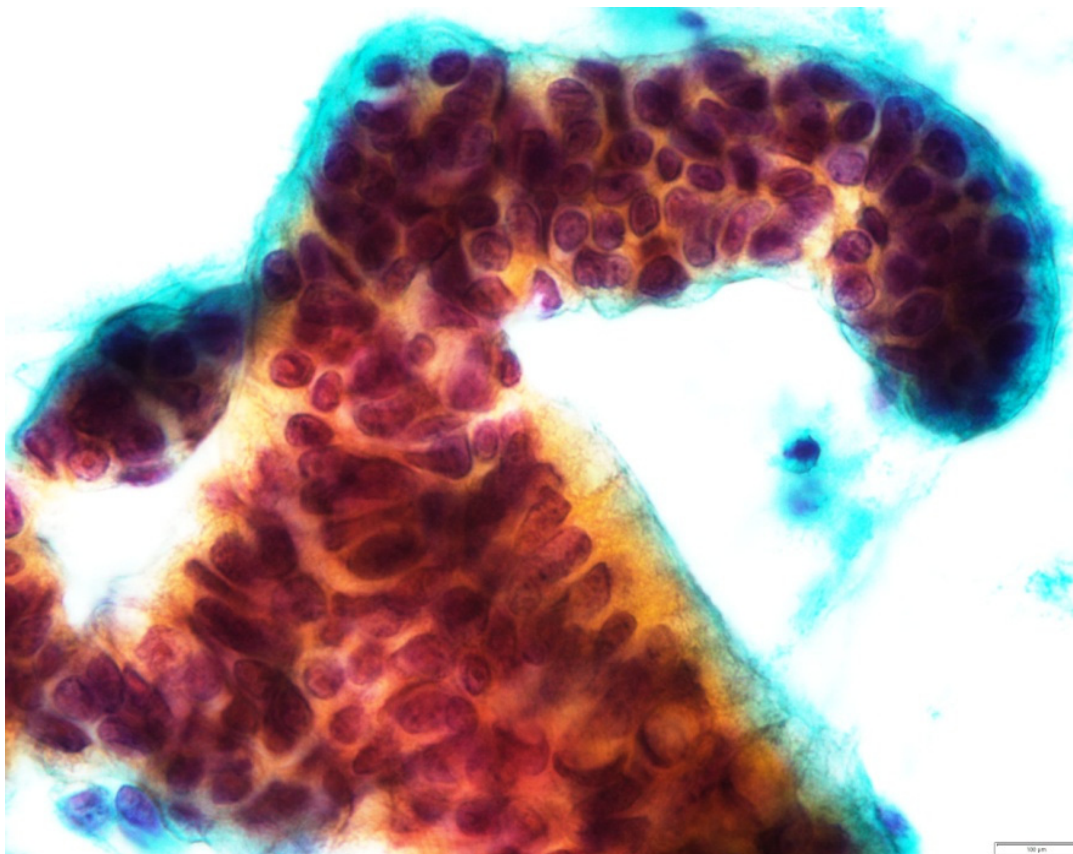
2016 年に子宮癌検診のため近医受診し、頸部細胞診 AGC、体部細胞診 ClassⅢとの結果であった。後日、MRI 精査・加療目的のため当院に紹介受診された。初回受診時に採取された子宮頸部擦過細胞診標本を供覧する。



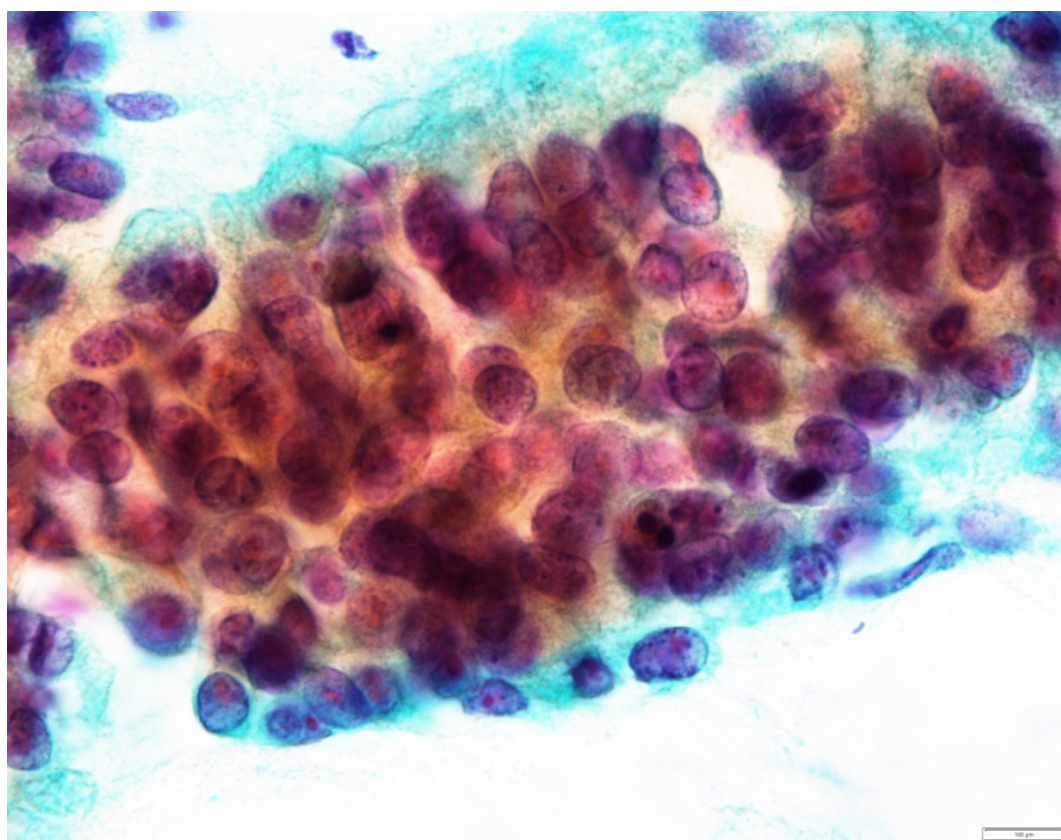
対物 40 倍 Papanicolaou 染色



対物 40 倍 Papanicolaou 染色



对物 100 倍 Papanicolaou 染色



对物 100 倍 Papanicolaou 染色

スライドカンファレンス

座長：高橋 祐一（和歌山県立医科大学 人体病理学教室/病理診断科）

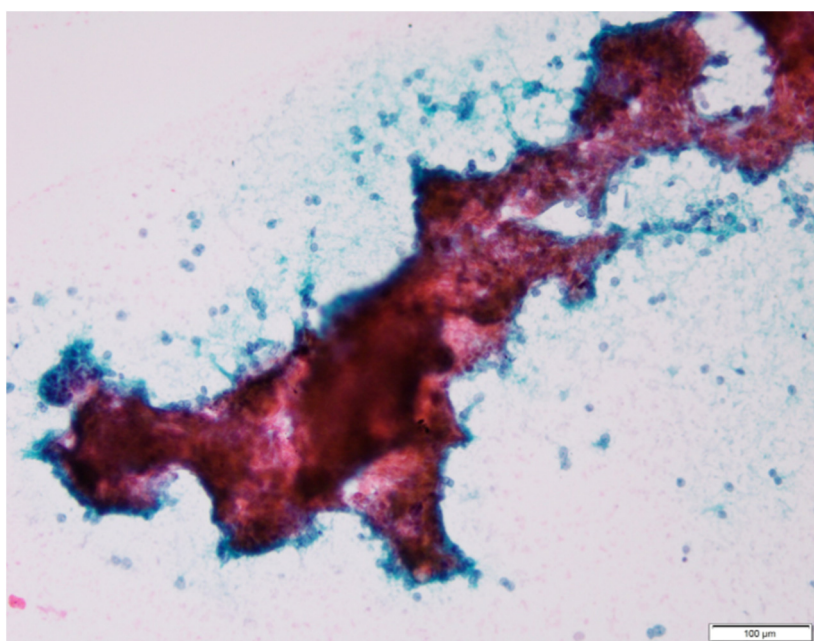
楠木 結香（和歌山労災病院 中央検査部）

（2）膵 出題者：真谷 亜衣子（日本赤十字社和歌山医療センター 病理診断科部）

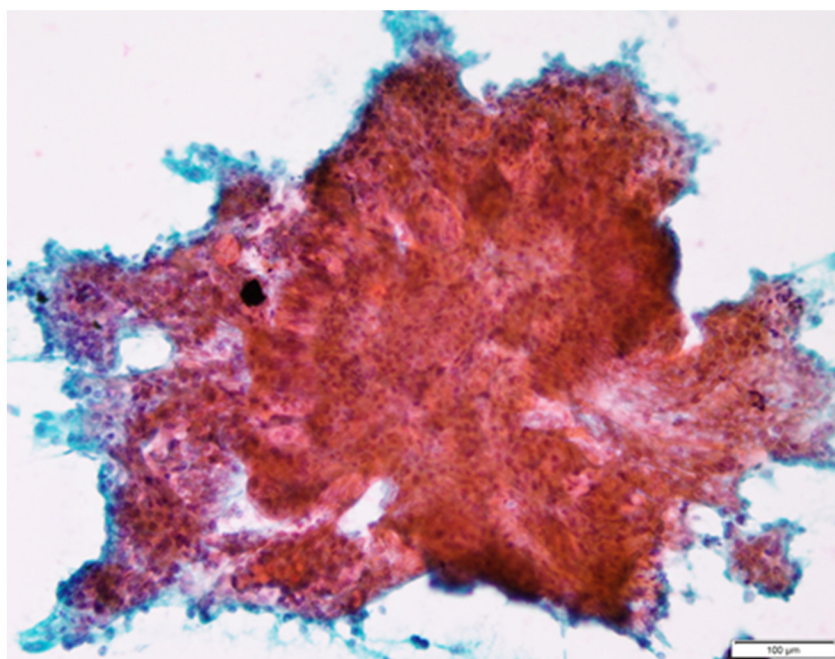
年齢：70 歳代 性別：男性

臓器：膵臓 採取方法：EUS-FNA 標本作製法：圧座法

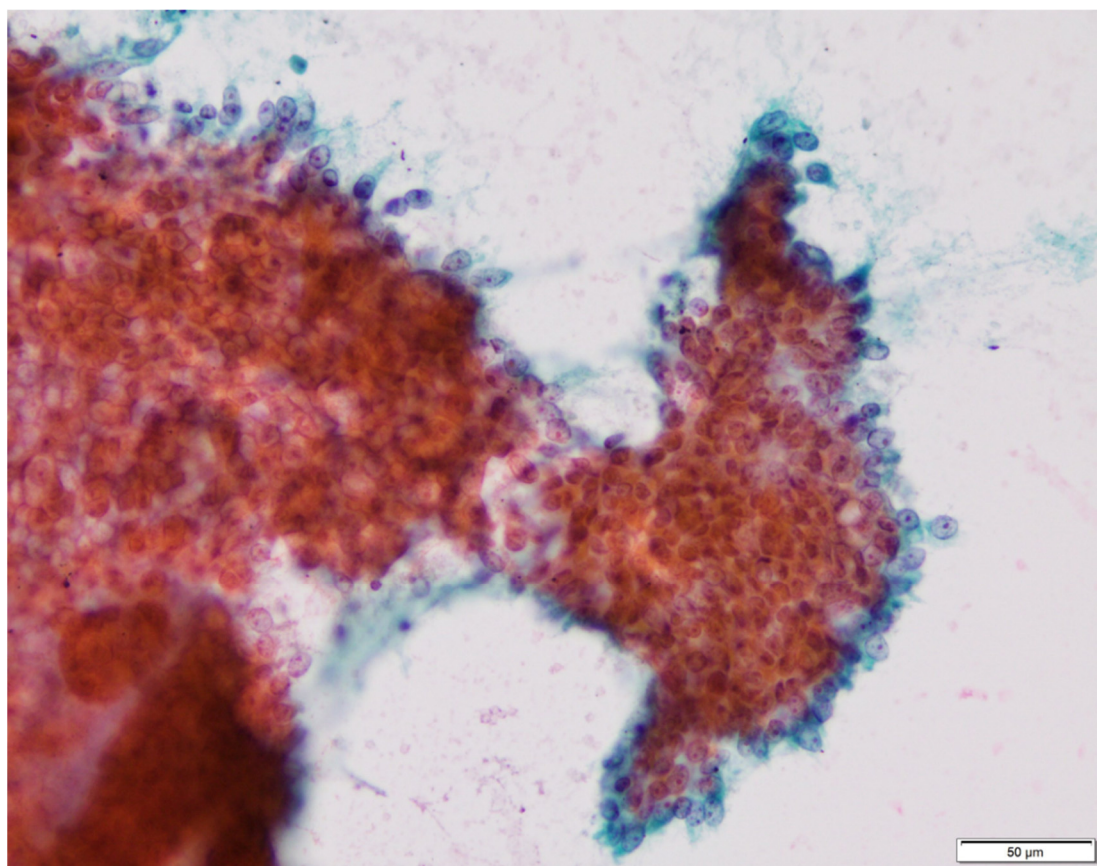
臨床経過： 膵臓にて入院時の CT で膵頭部に LDA を認め、EUS にて膵頭部に 50mm 大の嚢胞性病変を認めた。また、膵体部に壁肥厚、尾側の主膵管拡張を認め、さらにその尾側の主膵管内に LDA（20mm 大）を認めた。膵癌が疑われたため、体部腫瘍に対し EUS-FNA が施行された。



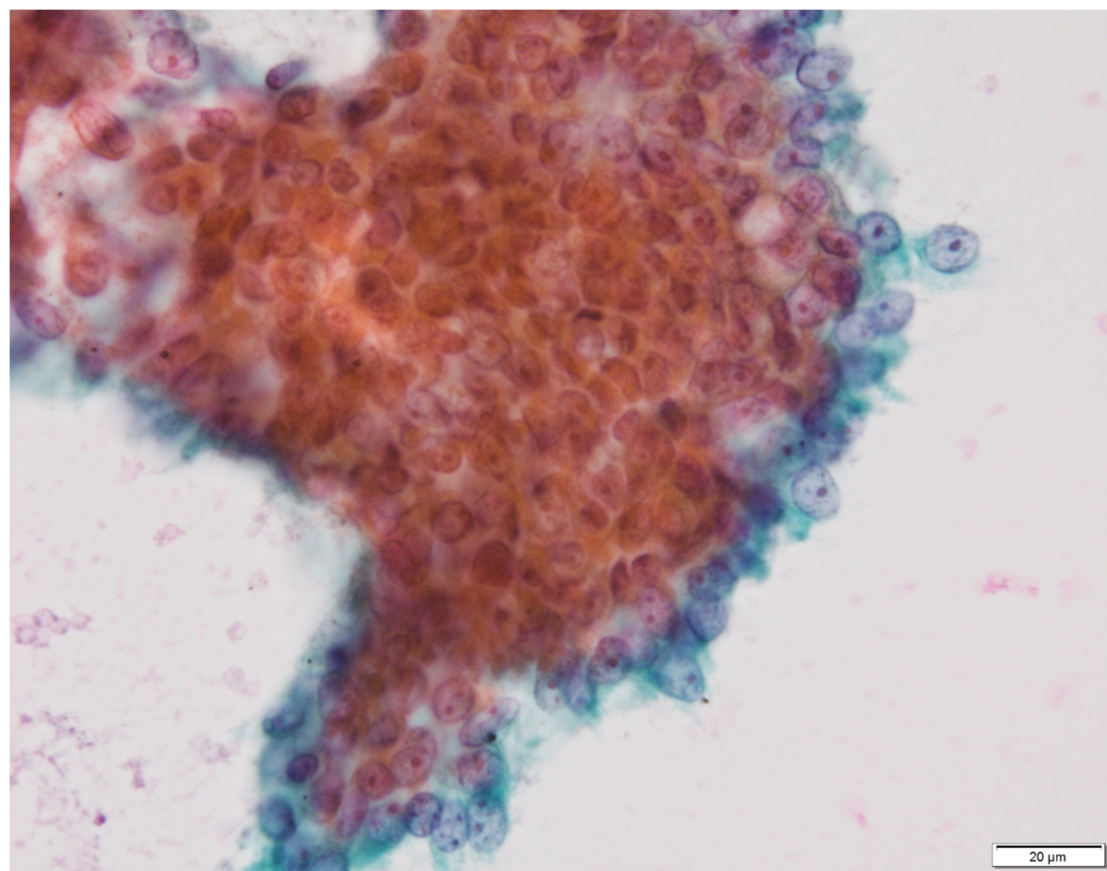
パパニコロウ染色 対物 10 倍



パパニコロウ染色 対物 10 倍



パパニコロウ染色 対物 20 倍



パパニコロウ染色 対物 40 倍

【2020（令和2）年 和歌山臨床細胞学会活動報告】

○2月1日 第45回和歌山臨床細胞学会総会・学術集会

学術集会長：真谷亜衣子 CT（日本赤十字社和歌山医療センター 病理診断科部）

会場：日本赤十字社和歌山医療センター多目的ホール

特別講演「甲状腺の病理 -最近の話題-」

亀山香織先生（慶應義塾大学病院病理診断科 准教授・診療科部長）

教育講演「HPVの網羅的解析から見えてきたHPV型と子宮頸部病変との関係」

大河戸光章先生（杏林大学保健学部臨床検査技術学科 准教授）

参加人数 55名

○2020 LOVE49 活動 子宮頸がん検診推進活動について

7月～11月 公立那賀病院、日本赤十字社和歌山医療センター、和歌山労災病院
和歌山県立医科大学附属病院、和歌山市医師会成人病センター、新宮市立医療センター
紀南病院においてニュースレターおよびサンプル品を1500部配布

○和歌山県細胞検査士会の活動

コロナ禍のため、研修会、細胞検査士養成講座は開催できなかった

○和歌山臨床細胞学会執行部会

場所：和歌山県立医科大学研究棟 7F 病理診断科

参加形式：現地、オンライン

- ・第1回執行部会 1月16日（18：30～19：00）
 1. 第45回和歌山臨床細胞学会総会・学術集会について
 2. 人事について
 3. 令和2年和歌山臨床細胞学会予算案について
 4. 第61回日本臨床細胞学会総会春期大会 地域推薦演題の依頼【症例検討会】
腎盂尿管カテーテル尿 80代男性 紀南病院
- ・第2回執行部会 6月18日（18：45～19：30）
 1. 第46回和歌山臨床細胞学会総会・学術集会について
 2. 学術集会後の懇親会直前キャンセル者について
 3. 年会費（1月～3月）を払っているがその年度の3月で退会する人の年会費について
 4. 近畿連合会役員について
 5. 他地域の会報誌などについて
- ・第3回執行部会 9月3日（18：45～19：30）
 1. 第46回和歌山臨床細胞学会総会・学術集会について
 2. 第45回和歌山臨床細胞学会総会・学術集会の会計について
 3. LOVE49の日の活動について
 4. その他
- ・第4回執行部会 11月26日（18：45～19：15）
 1. 第46回和歌山臨床細胞学会総会・学術集会について
 2. 第62回日本臨床細胞学会総会春期大会演題推薦について
 3. 地方学会誌の回覧に伴う郵送料について
 4. LOVE49配布物について

【2021（令和3）年 和歌山臨床細胞学会事業報告】

○1月30日開催予定であった第46回和歌山臨床細胞学会総会・学術集会 はコロナ禍のため1年延期する

学術集会長：小島 史好(和歌山県立医科大学・人体病理学教室/病理診断科)

○LOVE49 2021（子宮頸がん検診啓発活動）

コロナ禍のため、街頭活動を中止し、配布物は以下の施設に協力をいただいた和歌山市（計600部）

和歌山県立高等看護学院、野上厚生総合病院付属看護専門学校、和歌山県歯科衛生士専門学校、和歌山市医師会看護専門学校、和医大学生課

紀南地区（計400部）

田辺市職員労働組合、自治労白浜町職員労働組合、和歌山県職員労働組合西牟婁支部、近畿労働金庫田辺支店、JA 紀南、タンボボ保育所、紀南病院職員労働組合、婦人会

○和歌山県細胞検査士会の活動

□研修会 Web上(10月18日～24日)でスライドカンファレンス形式にて開催

症例1 頸部リンパ節(10代) 反応性濾胞性過形成(出題者 和医大 永井 CT)

症例2 子宮頸部(40代) 頸部腺癌(出題者 労災病院 楠木 CT)

症例3 気管支擦過(60代) カルチノイド(出題者 日赤医療センター 溝畑 CT)

□細胞検査士養成講座

講義はWeb開催とするが、状況により担当施設にて行った。

開催は6月～11月の計6回(1部13時開始、2部14時30分開始)

2部構成とし初級コースは講義、中級コースは主に細胞検査士試験を目指すための鏡検実習

○和歌山臨床細胞学会執行部会

場所：和歌山県立医科大学研究棟7F 病理診断科

参加形式：現地、オンライン

・第1回執行部会2月18日(18:45～19:10)

1. 第46回和歌山臨床細胞学会総会・学術集会について
2. 子宮の日の助成金については日本臨床細胞学会から入金あり
3. 地方学会誌について
4. 第46回日本臨床細胞学会近畿連合会の日程について

・第2回執行部会4月15日(18:45～19:00)

1. 第46回和歌山臨床細胞学会総会・学術集会について
2. LOVE49の活動について
3. 地方学会誌の回覧順番について
4. その他

・第3回執行部会6月17日(18:45～18:55)

1. 第46回和歌山臨床細胞学会総会・学術集会についての確認

・第4回執行部会9月2日(18:45～19:15)

1. 第46回和歌山臨床細胞学会総会・学術集会について

・第5回執行部会10月21日(18:45～19:30)

1. 第46回和歌山臨床細胞学会総会・学術集会について
2. 第63回日本臨床細胞学会春期大会の推薦演題について
3. LOVE49 子宮の日の活動報告
4. 和歌山臨床細胞学会ロゴマークについて
5. ホームページ更新の予定、責任者について
6. 理事会メンバーの更新について
7. その他

・第6回執行部会12月9日(18:30～19:10)

1. 第46回和歌山臨床細胞学会総会・学術集会について
2. 補助について
3. 次期学術集会長について

【2022（令和4）年 和歌山臨床細胞学会活動予定】

○ 第46回和歌山臨床細胞学会総会・学術集会

日時：2022（令和4）年1月29日 13:00～17:20

学術集会長：小島 史好（和歌山県立医科大学・人体病理学教室/病理診断科 准教授）

会場：和歌山県立医科大学高度医療人育成センター

○ LOVE49 子宮の日の活動

○ 執行部会

偶数月の第3木曜日 18:30～

和歌山県立医科大学研究棟 7F 病理診断科

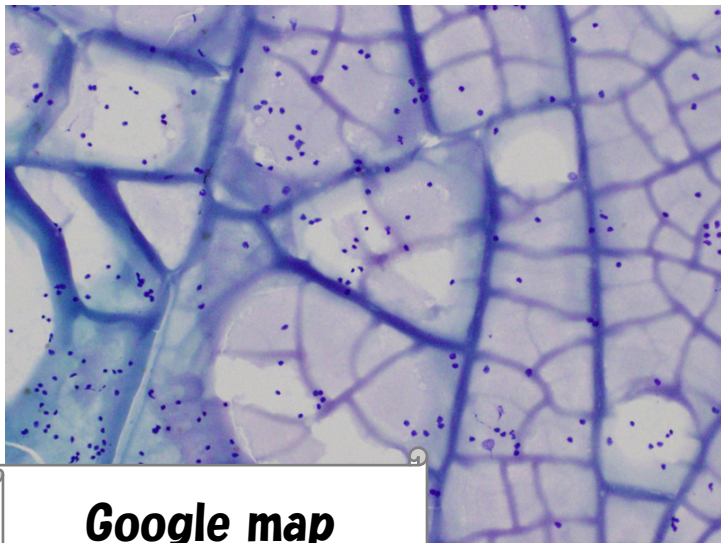
○ 和歌山県細胞検査士会

- ・細胞検査士養成講座の開催
- ・研修会（2回/年）の開催

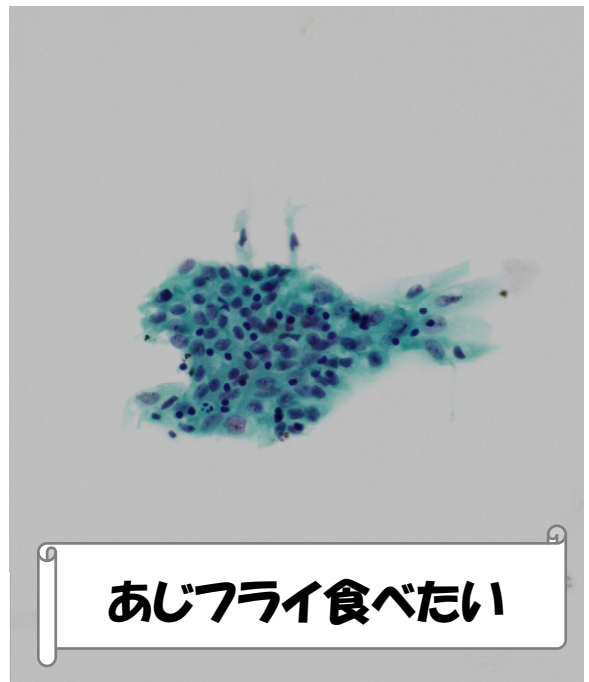
役員（令和4年1月1日現在）

会長	村田 晋一	和歌山県立医科大学 人体病理学教室 教授
副会長	井篁 一彦	和歌山県立医科大学 産科婦人科学教室 教授
	稲垣 充也	公立那賀病院 臨床検査科 副技師長
理事	今井 秀彰	桜ヶ丘病院 婦人科医長
	尾崎 敬	紀南病院 中央臨床検査部部長
	木下 勇一	和歌山県立医科大学附属病院 中央検査部病理診断部門 主査
	真谷 亜衣子	日本赤十字社和歌山医療センター 病理診断科部 病理課長
	田中 真理	和歌山労災病院 中央検査部 主任
	谷本 敏	和歌山労災病院 産婦人科部長
	坪田 ゆかり	和歌山労災病院 病理診断科部長
	土居 淳子	和歌山市医師会成人病センター
	松崎 生笛	和歌山県立医科大学 人体病理学教室 助教
	峰 高義	紀南病院 中央臨床検査部 主任
	吉田 隆昭	日本赤十字社和歌山医療センター 産婦人科部長
	吉田 恵	関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科 助教
監事	岡田 雄一	日高マタニティクリニック 院長
	宮木 康夫	海南医療センター 検査部長

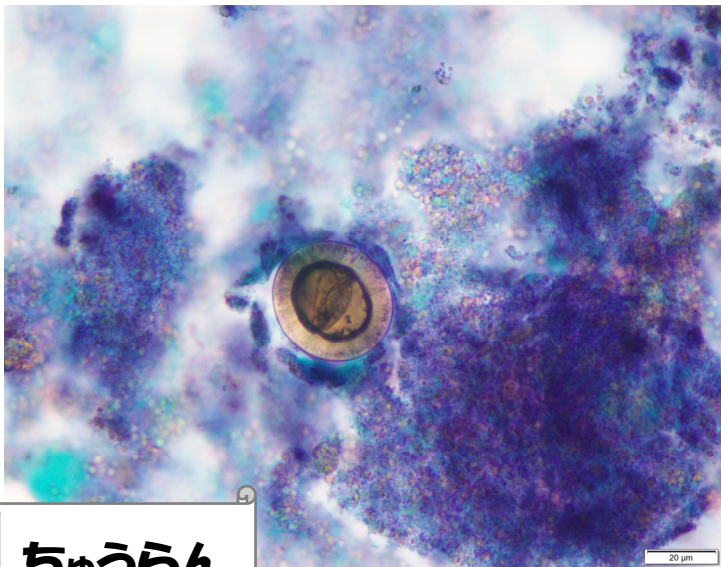
フォトコンテスト



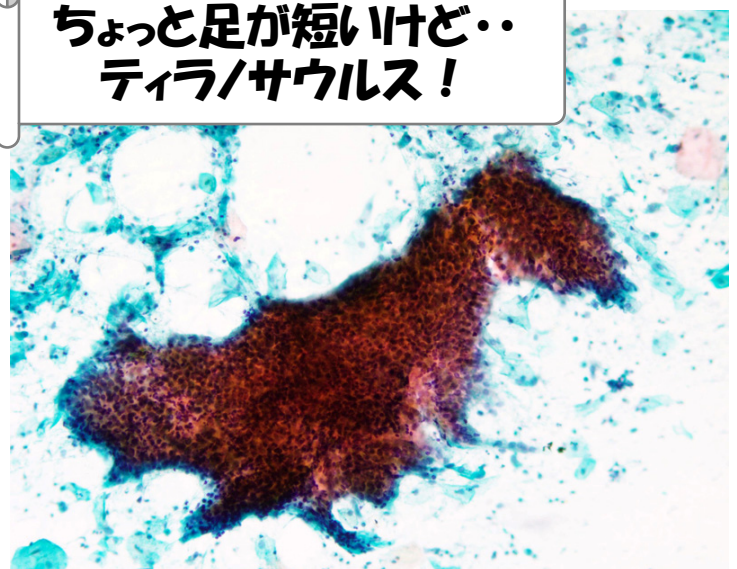
Google map



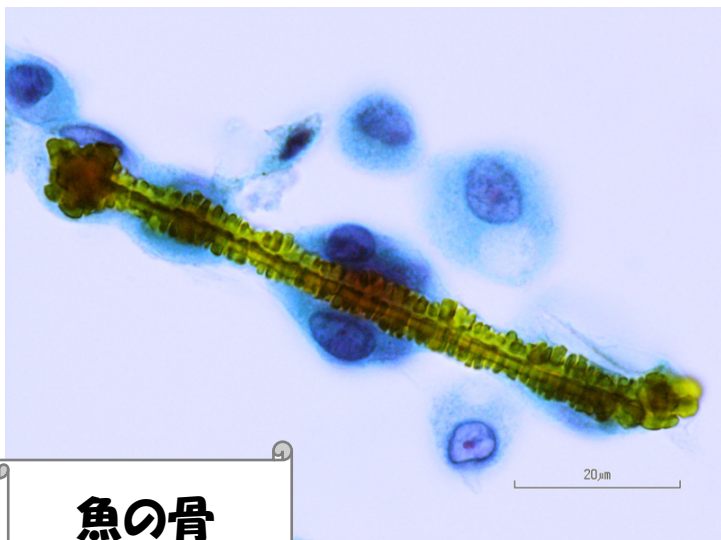
あじフライ食べたい



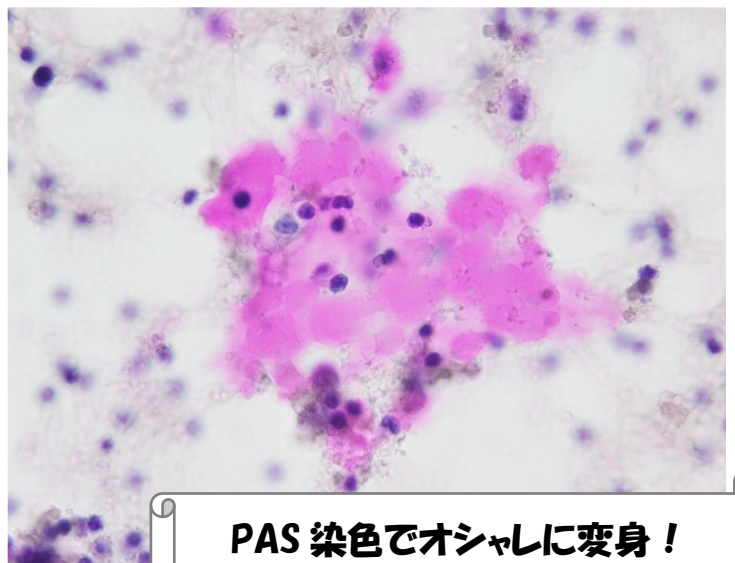
ちゅうらん



ちょっと足が短いけど..
ティラノサウルス!



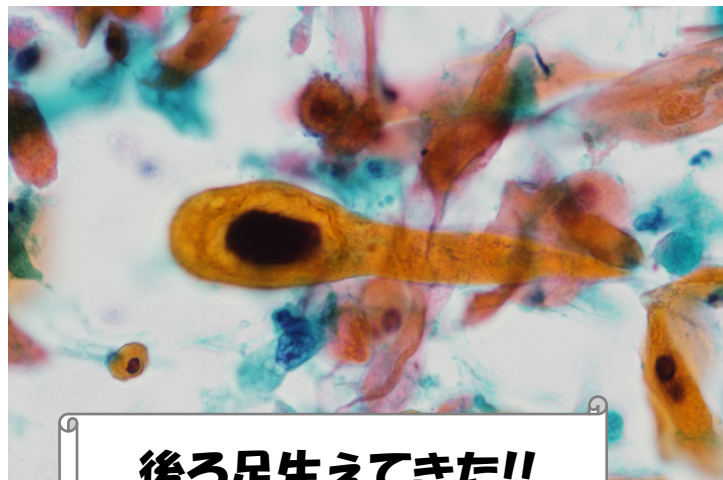
魚の骨



PAS 染色でオシャレに変身！
もこもこトイフドール



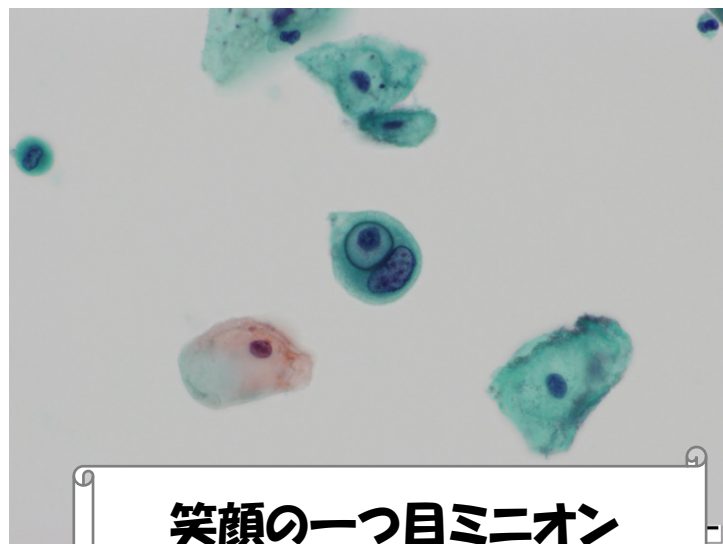
Malignant な微笑み～挑発～



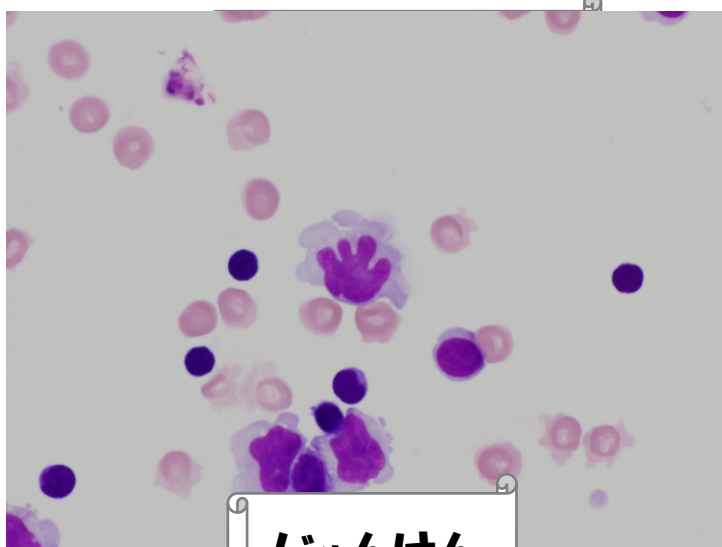
後ろ足生えてきた!!



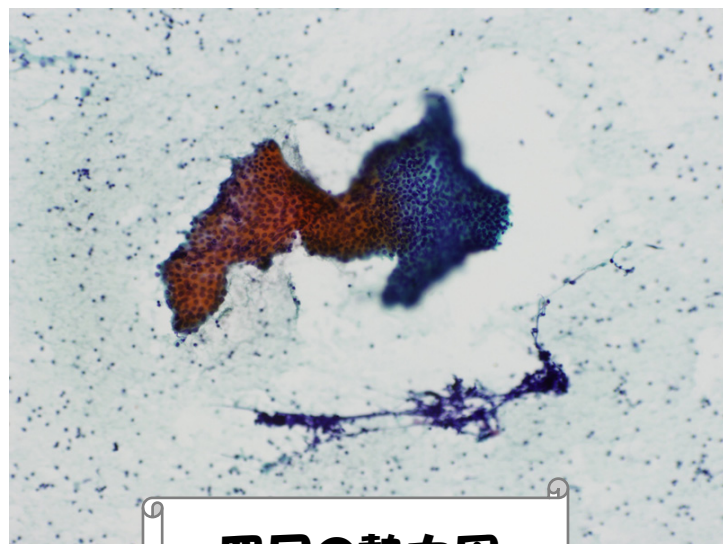
I LOVE 細胞診



笑顔の一つ目ミニオン



じゃんけん



四国の勢力図

お客様の満足が、

私どもの最大の喜びです。



研究・検査用薬品・機器・器材の専門商社

竹内化学株式会社

TAKEUCHI CHEMICAL CO., LTD.



本 社	〒640-8131 和歌山県和歌山市弁財天丁 63	Tel 073-424-2321
紀 南 営 業 所	〒646-0011 和歌山県田辺市新庄町 2744-74	Tel 0739-26-0315
堺 営 業 所	〒592-8342 大阪府堺市西区浜寺船尾町西5丁4番3号	Tel 072-266-2244
江 坂 営 業 所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目9番9号	Tel 06-6380-6600

<http://www.takeuchikagaku.co.jp/>



SEIKO MEDICAL

医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

医療・保健・福祉・介護の分野で、
「生命を守る人の環境づくり」を通じて
地域の発展に貢献することが
私たちの使命です。



■ 本 社
〒640-8287 和歌山市築港6丁目9番地の10
TEL. 073-435-2333 FAX. 073-435-2223

■ 大阪支店
〒595-0012 泉大津市北豊中町2丁目5番28号
TEL. 0725-31-3610 FAX. 0725-31-3619

■ 医大前営業分室
〒641-0012 和歌山市紀三井寺768番地の13
TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781

■ 田辺営業所
〒646-0011 田 辺 市 新 庄 町 2744 番 地
TEL. 0739-25-4535 FAX. 0739-25-4578

■ 新宮営業所
〒647-0072 新 宮 市 蜂 伏 20 番 22 号
TEL. 0735-31-9130 FAX. 0735-31-9133

■ 奈良営業所
〒632-0082 天 理 市 荒 蒔 町 56 番 地 の 4
TEL. 0743-64-3607 FAX. 0743-64-4810

生命を守る人の環境づくり

 **SHIP HEALTHCARE GROUP**

セイコーメディカル株式会社



daikoku GROUP

大黒グループが医療の未来を考えます

daikoku 株式会社 **大黒**

本社

〒640-8525 和歌山市手平 3-8-43 TEL: 073-431-0316 FAX: 073-423-1778

和歌山事業所 〒641-0012 和歌山市紀三井寺 855-71 TEL:073-441-5007 FAX:073-441-6989
 トライアルフィールド ayumino 〒594-1157 和泉市あゆみ野 4-6-6 TEL:0725-54-0909 FAX:0725-54-2828
 南大阪支店 〒594-1157 和泉市あゆみ野 4-6-6 TEL:0725-54-0800 FAX:0725-54-0805
 大阪支店 〒577-0015 東大阪市長田 3-7-11 TEL:06-6618-6111 FAX:06-6618-4500
 神戸支店 〒653-0042 神戸市長田区二葉町 1-1-22 TEL:078-647-6470 FAX:078-647-6471
 奈良支店 〒632-0018 天理市別所町 81-8 通真ヨシエプラザ TEL:0743-69-5011 FAX:0743-69-5077
 紀南支店 〒646-0011 田辺市新庄町 3778-2 TEL:0739-25-5040 FAX:0739-25-4776
 阪神営業所 〒661-0981 尼崎市猪名寺 1-22-22 TEL:06-6498-2620 FAX:06-6498-2640
 新宮営業所 〒647-0052 新宮市橋本 2-5-61 TEL:0735-22-8833 FAX:0735-22-8834
 東京オフィス 〒102-0074 千代田区九段南 2-2-1 エース九段ビル 7F TEL:03-3239-2662 FAX:03-3239-7558
 京都丸太町オフィス 〒606-8395 京都市左京区丸太町通川端東入東丸太町 32-3 上田ビル 3F TEL:075-762-1588 FAX:075-762-1590

<http://www.d21ms.com>

本学術集会は鎌田理化株式会社より寄付をいただいております。

第 46 回和歌山臨床細胞学会総会学術集会

《事務局》

和歌山県立医科大学・人体病理学教室

〒641-8509 和歌山市紀三井寺 811-1

電話: 073-441-0635 FAX: 073-444-5777

メール: wsccl@wakayama-med.ac.jp

ホームページ: <http://wsccl.umin.jp>